

三菱 汎用 ACサーボ用 MR-J3W 取付アタッチメント SC-J3WJ4WBS02

ユーザーズマニュアル

このたびは、当社の MR-J3W 取付アタッチメント（以下：取付アタッチメント）をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
取付アタッチメントを正しく安全にお使いいただくため、ご使用前に本書をよくお読みいただき、取付アタッチメントの機能・性能を十分ご理解のうえ、正しくご使用くださるようお願いいたします。

ご注意

1. 許可なく、本書の無断転載をしないでください。
2. 記載事項は、お断りなく変更することがありますので、ご了承ください。
3. 取付アタッチメントをお使いいただく場合、本書と三菱電機(株)発行の「MELSERVO-J3 シリーズから J4 シリーズへの置換えの手引き (L(名)03126)」が必要です。必ず事前にご用意ください。

 三菱電機システムサービス株式会社

◆ 安全上のご注意

(ご使用前に必ずお読みください)

本製品のご使用に際しては、本書および本書で紹介している関連マニュアルをよくお読みいただくと共に、安全に対して十分に注意を払って正しい取扱いをしていただくようお願いいたします。本書で示す注意事項は、本製品に関するもののみについて記載したものです。この◆安全上のご注意では、安全注意事項のランクを「警告」、「注意」として区分してあります。



取扱いを誤った場合に、危険な状況が起こりえて、死亡または重傷を受ける可能性が想定される場合。



取扱いを誤った場合に、危険な状況が起こりえて、中程度の傷害や軽傷を受ける可能性が想定される場合および物的損傷だけの発生が想定される場合。

なお、⚠ 注意に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも重要な内容を記載していますので必ず守ってください。

本書は必要なときに読めるよう大切に保管すると共に、必ず最終ユーザまでお届けいただくようお願いいたします。

1. 感電防止のために



- 感電の恐れがあるため、配線作業や点検は、電源をオフにしたあと、15分以上経過し、サーボアンプのチャージランプが消灯したのち、テストなどでP+とN-の間の電圧を確認してから行ってください。なお、チャージランプの消灯確認は必ずサーボアンプの正面から行ってください。
- サーボアンプは、確実に接地工事を行ってください。
- 配線作業や点検は専門の技術者が行ってください。
- 配線はサーボアンプを据付けてから行ってください。感電の原因になります。

2. 火災防止のために



- 取付アタッチメントは、不燃物に取り付けてください。可燃物への直接取付け、または可燃物近くへの取付けは、火災の原因になります。

3. 諸注意事項

次の注意事項につきましても十分留意ください。取扱いを誤った場合には故障・けが・感電などの原因になります。

(1) 運搬・据付けについて



- 製品の質量に応じて、正しい方法で運搬してください。
- 制限以上の多段積みはおやめください。
- 据付けは、質量に耐えうる所に、本書に従って取り付けてください。
- 上にのったり、重いものを載せたりしないでください。
- 取り付け方向は必ずお守りください。
- 取付アタッチメントと制御盤内面、またはその他の機器との間隔は規定の距離をあけてください。
- 損傷、部品が欠けている取付アタッチメント据え付けて、運転しないでください。
- 取付アタッチメント内部にねじ・金属片などの導電性異物や油などの可燃性異物が混入しないようにしてください。
- 取付アタッチメントは落下させたり、強い衝撃を与えないようにしてください。
- 下記の環境条件で保管・ご使用ください。

環境		条件
周囲温度	運転	0°C～+55°C(凍結のないこと)
	保存	-20°C～+65°C(凍結のないこと)
周囲湿度	運転	90%RH 以下(結露のないこと)
	保存	
雰囲気	屋内(直射日光が当たらないこと) 腐食性ガス・引火性ガス・オイルミスト・塵埃のないこと。	
標高	海拔 2000m 以下	
耐振動	5.9m/s ² 以下 10～55Hz (X, Y, Z 各方向)	

- 取付アタッチメントを取扱う場合、取付アタッチメントおよびサーボアンプの角など鋭利な部分に注意してください。

(2) 使用方法について



- 分解修理および改造は行わないでください。
- サーボモータとサーボアンプおよび取付アタッチメントは指定された組合せでご使用ください。
- 取付アタッチメントを焼却や分解しますと有毒ガスが発生する場合がありますので、焼却や分解をしないでください。

(3) 一般的注意事項

- 本書に記載されているすべての図は、細部を説明するためにカバーまたは安全のための遮断物を外した状態で描かれている場合がありますので、製品を運転するときは必ず規定どおりのカバーや遮断物を元どおりに戻し、本書に従って運転してください。

● 廃棄物の処理について ●

本製品が廃棄されるときには、以下に示す2つの法律の適用を受け、それぞれの法規ごとの配慮が必要となります。

1. 資源の有効な利用の促進に関する法律(通称：資源有効利用促進法)における必要事項
 - (1) 不要となった本製品は、できる限り再生資源化をお願いします。
 - (2) 再生資源化では、鉄くず、電気部品などに分割してスクラップ業者に売却されることが多いため、必要に応じて分割し、それぞれ適正な業者に売却されることを推奨します。
2. 廃棄物の処理および清掃に関する法律(通称：廃棄物処理清掃法)における必要事項
 - (1) 不要となった本製品は前1項の再生資源化売却などを行い、廃棄物の減量に努められることを推奨します。
 - (2) 不要となった本製品が売却できずこれを廃棄する場合は、同法の産業廃棄物に該当します。
 - (3) 産業廃棄物は、同法の許可を受けた産業廃棄物処理業者に処理を委託し、マニフェスト管理などを含め、適正な処置をする必要があります。

目 次

第 1 章	はじめに	1-1
1. 1	マニュアル紹介	1-1
1. 2	置換えメニュー	1-2
1. 3	形名の構成	1-2
1. 4	梱包品の確認	1-2
第 2 章	取付アタッチメントの置換え方法	2-1
2. 1	取付アタッチメントの置換え作業	2-1
2. 1. 1	取付アタッチメント組立て前の注意事項	2-1
2. 1. 2	SC-J3WJ4WBS02 組立て作業	2-1

第1章 はじめに

1.1 マニュアル紹介

初めて MR-J3W 取付アタッチメントをお使いいただく場合、三菱電機(株)発行の「MELSERVO-J3 シリーズから J4 シリーズへの置換えの手引き (L(名)03126)、および、サーボアンプ技術資料集が必要です。必ずご準備の上、MR-J3W 取付アタッチメントを安全にご使用ください。

三菱電機(株)発行関連マニュアル

マニュアル名称	マニュアル番号
MELSERVO-J3 シリーズから J4 シリーズへの置換えの手引き	L(名)03126
三菱汎用 AC サーボ MELSERVO-J3W シリーズ SSCNETⅢ インタフェース 2 軸一体 AC サーボ MR-J3W-0303BN6 MR-J3W-□B サーボアンプ技術資料集	SH(名)030072
三菱電機汎用 AC サーボ MELSERVO-J4 SSCNETⅢ/H インタフェース 多軸 AC サーボ MR-J4W2-_B MR-J4W3-_B MR-J4W2-0303B6 サーボアンプ技術資料集	SH(名)030101
三菱汎用 AC サーボ サーボモータ技術資料集 (第2集)	SH(名)030040
三菱汎用 AC サーボ サーボモータ技術資料集 (第3集)	SH(名)030099
三菱汎用 AC サーボ MELSERVO-J4 MR-J4 サーボアンプ技術資料集 (トラブルシューティング編)	SH(名)030108

1.2 置換えメニュー

本取付アタッチメントは下記置換えメニューに対応しております。

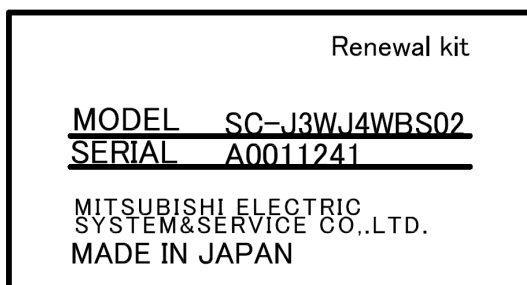
- ・ 1次置換え：サーボアンプのみ置換える
- ・ 2次置換え：サーボアンプ置換え後にサーボモータを置換える
- ・ 一括置換え：サーボアンプとサーボモータを一括で置換える

※サーボモータのみ置換えはできません

1.3 形名の構成

形名の構成

(1) 定格名板



(2) 形名

<取付アタッチメント形名>

SC-J3WJ4W BS □

記号	MR-J4W サーボアンプ形名
02	MR-J4W2-77B/1010B

取付アタッチメント形名

1.4 梱包品の確認

梱包を開いて、お客様が注文された取付アタッチメントであるかご確認ください。

取付アタッチメント形名：SC-J3WJ4WBS02

No.	梱包品名称	数量
1	ベース	1
2	アンプベース	1
3	アンプベース取付ねじ (M4×8 ばね座金小型平座金組込+なべ小ねじ)	2
4	サーボアンプ取付ねじ (M5×12 ばね座金小型平座金付き)	3

※本製品にはサーボアンプ、サーボモータは含まれませんので、三菱電機㈱から別途購入となります。

第2章 取付アタッチメントの置換え方法

2.1 取付アタッチメントの置換え作業

2.1.1 取付アタッチメント組立て前の注意事項

(1) ねじは下記締付けトルク値で締付けてください。

ねじの呼び	使用部分 (注)	締付けトルク [N·m]
M4	ベース⇄アンプベース	1.65
M5	サーボアンプ取付用	3.24

2.1.2 SC-J3WJ4WBS02 組立て作業

(1) 取付アタッチメントの組立て準備

出荷時のアタッチメントを

①ベース

②アンプベース

に分けるよう取外します。

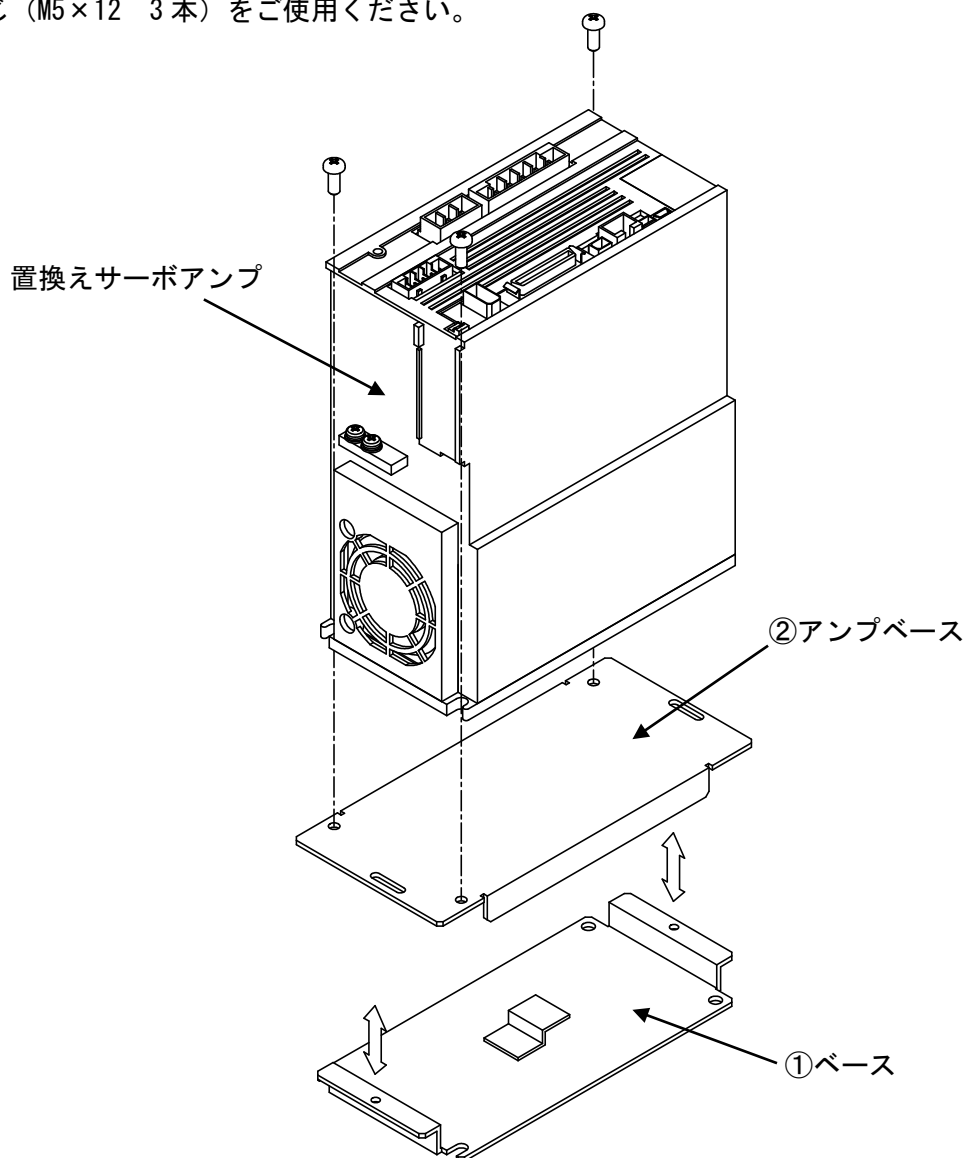
(2) 取付アタッチメントへの置換えサーボアンプ取付け

1. 置換えサーボアンプを下図のように

②アンプベースに取付けます。

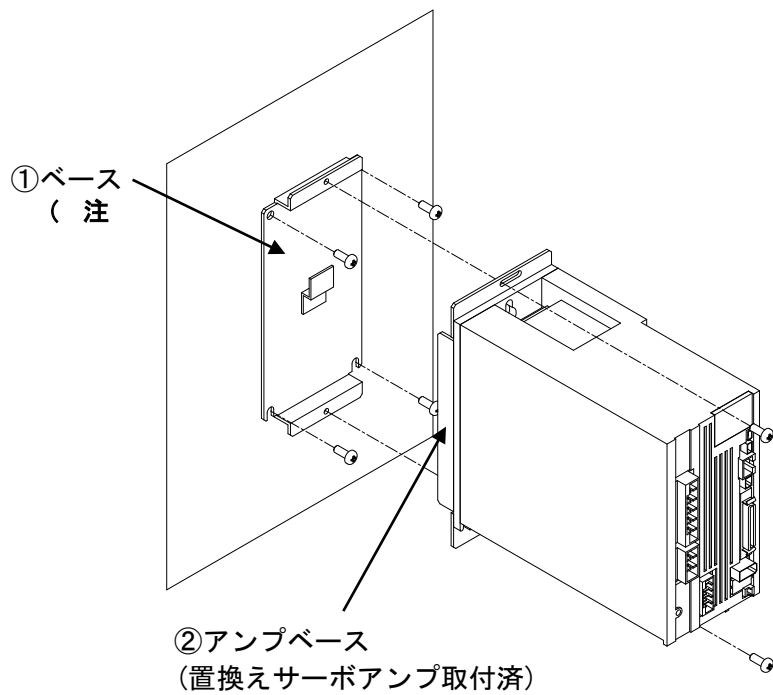
置換えサーボアンプ取付けは、同梱の

ねじ (M5×12 3本) をご使用ください。



- (3) 制御盤へのアタッチメント取付け
1. 既設の取付用穴とねじを使用して、
①ベースを取付けます。
 2. ①ベースに②アンプベース（置換え
サーボアンプ取付済）を取付けます。

**注 1. ①ベースの取付け方向に
ご注意ください。間違くと
サーボアンプを正しく取付
できません。**



◆ 保証について

ご使用に関しましては、以下の製品保証内容をご確認いただきますよう、よろしくお願いいたします。

1. 無償保証期間と無償保証範囲

無償保証期間中に、製品に当社側の責任による故障や瑕疵（以下併せて「故障」と呼びます）が発生した場合、お買い上げいただいた販売店または当社支社／支店を通じて、無償で製品を修理、または代替品の提供をさせていただきます。ただし、離島およびこれに準ずる遠隔地への出張修理が必要な場合は、技術者派遣に要する実費を申し受けます。

■無償保証期間

製品の無償保証期間は、製品ご購入後またはご指定場所に納入後1年間とさせていただきます。ただし、当社製品出荷後の流通期間を最長6ヶ月として、製造から18ヶ月を無償保証期間の上限とさせていただきます。また、修理品の無償保証期間は、修理前の保証期間を超えて長くなることはありません。

■無償保証範囲

- (1) 使用状態、使用方法および使用環境などが、取扱説明書、製品本体注意ラベルなどに記載された条件、注意事項などに従った正常な状態で使用されている場合に限定させていただきます。
- (2) 無償保証期間内であっても、下記の場合は保証の対象範囲から除外させていただきます。
 - ① お客様における不適切な保管や取扱い、不注意、過失などにより生じた故障。
 - ② お客様にて当社の了解なく製品に改造、修理などを加えたことに起因する故障。
 - ③ 当社製品が本来の使用法以外で使用されたことによる故障、または業界の通念を超えた使用による故障。
 - ④ 取扱説明書などに指定されたケーブルやアクセサリ、機器が正常に保守、交換されていれば防げたと認められる故障。
 - ⑤ 当社出荷当時の科学技術の水準では予見できなかった事由による故障。
 - ⑥ 火災などの不可抗力による外部要因および地震、雷、風水害などの天変地異など、当社側の責ではない原因による故障。
 - ⑦ その他、当社の責任以外による故障またはお客様が当社責任外と認めた故障。

2. 生産中止後の有償保証期間

当社が有償にて製品修理を受け付けることができる期間は、その製品の生産中止後7年間です。生産中止後の製品供給、代替品の供給はできません。

3. 機会損失、二次損失などへの保証責務の除外

無償保証期間の内外を問わず、当社の責に帰すことができない事由から生じた損害、当社製品の故障に起因するお客様での機会損失、利益の逸失・損失、当社の予見の有無を問わず特別の事情から生じた損害、二次損害、事故補償、交換に関わる費用、当社製品以外への損傷およびその他の業務に対する補償については、当社は責任を負いかねます。

4. 製品仕様の変更

カタログ、仕様書、技術資料などに記載されている仕様は、お断りなしに変更することがあります。

5. 製品の適用について

■使用条件

当社製品をご使用される場合は、万一、故障、不具合などが発生した場合でも重大な事故にいたらない用途であること、バックアップなどの対策が実施されていることをご使用の条件とさせていただきます。

■適用の除外など

- (1) 当社製品は、一般工業などへの用途を対象として設計・製造されています。原子力発電所およびその他発電所、鉄道や航空などの公共交通機関といった公共への影響が大きい用途や車両設備、医用機械、娯楽機械、安全装置、焼却設備、および行政機関や個別業界の規制に従う設備への使用で、特別品質保証体制をご要求になる用途には、適用を除外させていただきます。
- (2) 人命や財産に大きな影響が予測され、安全面や制御システムにとくに高信頼性が要求される用途には適用を除外させていただきます。

6. 海外でのサービス

海外でご使用の場合、現地アフターサービスはできません。

異常や故障などが発生し、アフターサービスが必要な場合は、日本国内で受け付けていただきます。

改定履歴

※本手引きの番号は最終ページの左下に記載してあります。

印刷日付	※本手引き番号	改定内容
2020年6月	X903170601A	背表紙 支社情報の更新
2022年6月	X903170601B	背表紙 問い合わせ先記載方法変更

本書によって、工業所有権その他の権利の実施に対する保証、または実施権を許諾するものではありません。また本書の掲載内容の使用により起因する工業所有権上の諸問題については、当社は一切その責任を負うことができません。

◆ 製品のお問い合わせ

各製品に関するお問い合わせ先は、当社ホームページにてご確認ください。
www.melco.co.jp/business/introduction/inquiry.html



 **三菱電機システムサービス株式会社**

- ・お断りなしに内容を変更することがありますのでご了承ください。
- ・許可なく、本ユーザーズマニュアルの無断転載をしないでください。